

II 結果の概要

1 二人以上の世帯の家計消費

平成28年の二人以上の世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均252,245円で全国第45位

平成28年の二人以上の世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均252,245円で全国45位となっている。

消費支出を10大費目別にみると、「住居」、「光熱・水道」、「家具・家事用品」、「被服及び履物」、「保健医療」、「交通・通信」、「その他の消費支出」の7品目が減少となった一方、「食料」、「教育」、「教養娯楽」の3品目が増加した。(表1、図1)

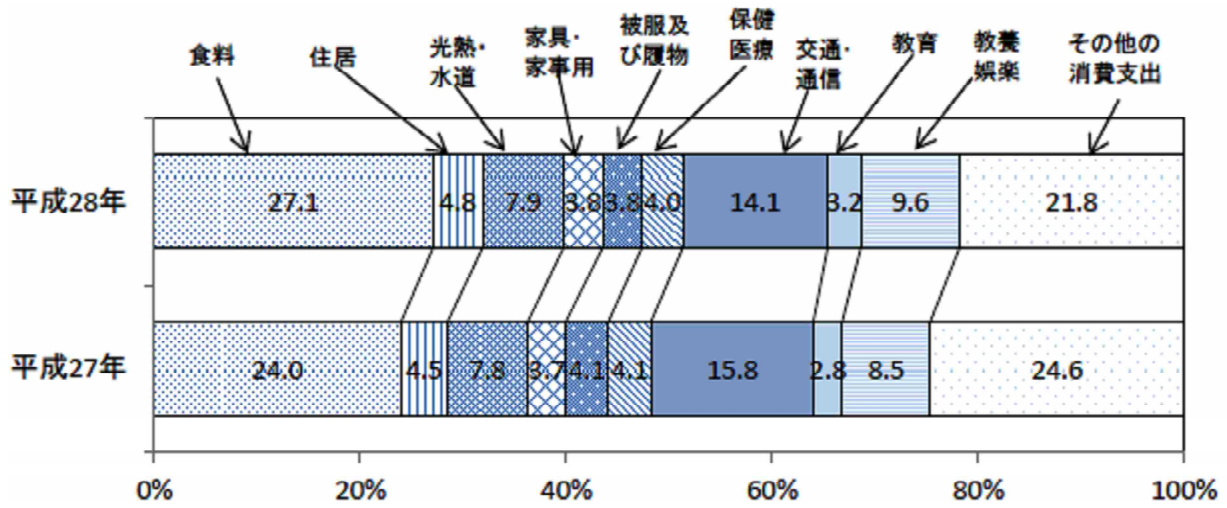
表1 費目別消費支出 (二人以上の世帯)

項目	鳥取市					全国
	平成28年	順位	平成27年	順位	増減	平成28年
世帯人員(人)	3.37		3.19		0.18	2.99
65歳以上人員(人)	0.72		0.80		-0.08	0.84
有業人員(人)	1.67		1.58		0.09	1.34
世帯主の年齢(歳)	56.2		57.0		0.8	59.2
消費支出(円)	252,245	45	274,809	33	-22,564	282,188
食料	68,331	34	65,870	40	2,461	72,934
住居	12,124	45	12,446	43	-322	16,679
光熱・水道	19,833	38	21,360	37	-1,527	21,177
家具・家事用品	9,553	33	10,209	20	-656	10,329
被服及び履物	9,633	39	11,327	26	-1,694	10,878
保健医療	10,022	45	11,374	37	-1,352	12,888
交通・通信	35,548	33	43,473	11	-7,925	39,054
教育	8,142	39	7,682	39	460	11,310
教養娯楽	24,172	39	23,481	41	691	28,159
その他の消費支出	54,887	40	67,587	15	-12,700	58,780
エンゲル係数(%)	27.1	5	24.0	30	3.1	25.8

注1 その他の消費支出とは、理美容関係、たばこ、交際費など。

注2 エンゲル係数とは、消費支出に占める食料費の割合。

図1 費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）



1-2 二人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計収支

勤労者世帯の実収入は479,447円で全国第36位、可処分所得は397,063円で全国第35位

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の実収入は、1世帯当たり1か月平均479,477円で全国第36位となり、実収入の内訳をみると「勤め先収入」のうち、「世帯主の収入」は全国第46位となっているが、「配偶者の収入」（96,954円で全国第8位）、「他の世帯員収入」（19,480円で全国第3位）が全国平均を大きく上回っている。

その他に、実収入から税金などの非消費支出を引いた可処分所得は397,063円で全国第35位であった。（表2、図2）

表2 家計収支と内訳（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	鳥取市					全 国
	平成28年	順位	平成27年	順位	増減	平成28年
世帯人員(人)	3.57		3.47		0.1	3.39
65歳以上人員(人)	0.33		0.32		0.0	0.24
有業人員(人)	1.92		1.94		0.0	1.74
世帯主の年齢(歳)	48.7		47.9		0.8	48.5
実収入(円)	479,447	36	495,679	34	-16,232	526,973
勤め先収入	434,016	41	440,881	40	-6,865	487,934
世帯主収入	317,582	46	328,040	46	-10,458	413,533
世帯主の配偶者の収入	96,954	8	102,654	4	-5,700	65,632
他の世帯員収入	19,480	3	10,187	14	9,293	8,769
その他の収入	45,431	18	53,935	8	-8,504	39,036
消費支出(円)	270,229	44	287,763	40	-17,534	309,591
非消費支出(円)	82,383	38	85,014	37	-2,631	98,276
可処分所得(円)	397,063	35	410,665	32	-13,602	428,697
黒字(円)	126,834	21	122,902	20	3,932	119,106
エンゲル係数(%)	25.9	4	22.7	26	3.2	24.2

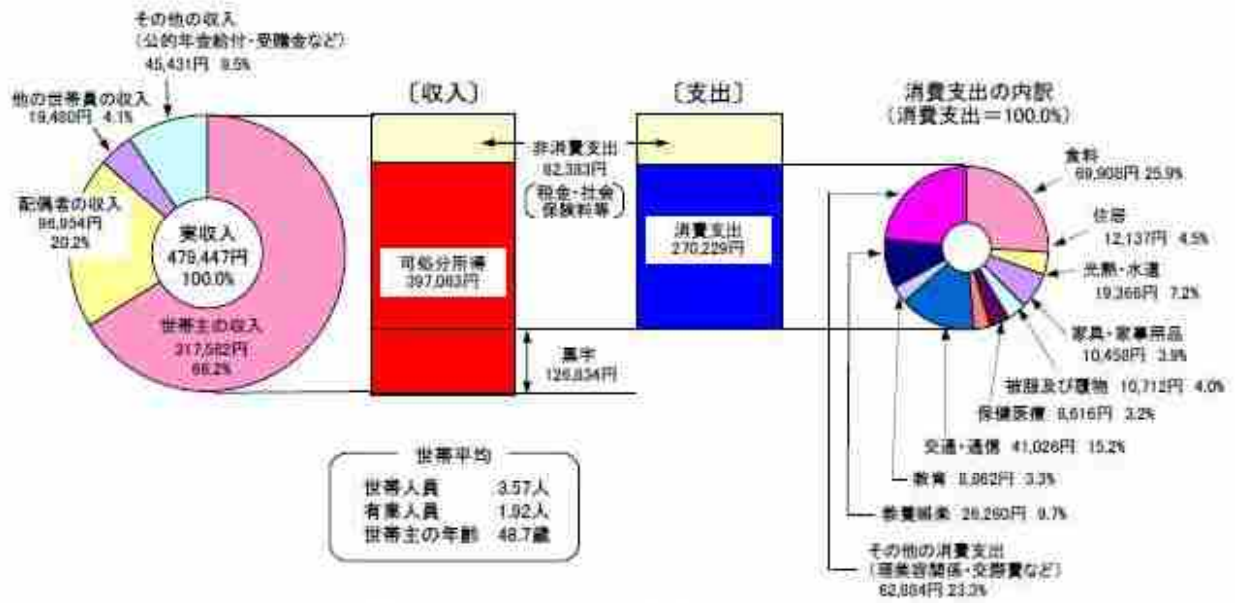
注1 非消費支出とは、所得税、住民税、社会保険料など。

注2 可処分所得とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入。

注3 黒字とは、可処分所得から消費支出を差し引いた額。

図2 平成28年平均1世帯当たり1か月間の収入と支出

(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



※ ここでいう1世帯当たり1か月間の収入とは、ボーナス等も含めた年間の収入を12か月で割った1か月当たりの平均値です。

表3 1世帯当たり1か月間の収入と支出（二人以上の世帯）

平成28年(2016年)平均

二人以上の世帯の支出			うち勤労者世帯の収入と支出		
用途分類	鳥取市	全国	用途分類	鳥取市	全国
集計世帯数	93	7,711	集計世帯数	53	3,802
世帯人員(人)	3.37	2.99	世帯人員(人)	3.57	3.39
有業人員(人)	1.67	1.34	有業人員(人)	1.92	1.74
世帯主の年齢(歳)	56.2	59.2	世帯主の年齢(歳)	48.7	48.5
実収入	—	—	実収入	479,447	526,973
勤め先収入	—	—	勤め先収入	434,016	487,934
世帯主収入	—	—	世帯主収入	317,582	413,533
世帯主の配偶者の収入	—	—	世帯主の配偶者の収入	96,954	65,632
他の世帯員収入	—	—	他の世帯員収入	19,480	8,769
その他の収入	—	—	その他の収入	45,431	39,040
実収入以外の受取 (預貯金引出、借入金など)	—	—	実収入以外の受取 (預貯金引出、借入金など)	340,192	399,801
繰入金	—	—	繰入金	61,921	67,183
実支出	—	—	実支出	352,612	407,867
消費支出	252,245	282,188	消費支出	270,229	309,591
食料	68,331	72,934	食料	69,908	74,770
住居	12,124	16,679	住居	12,137	18,862
光熱・水道	19,833	21,177	光熱・水道	19,366	20,730
家具・家事用品	9,553	10,329	家具・家事用品	10,458	10,854
被服及び履物	9,633	10,878	被服及び履物	10,712	13,099
保健医療	10,022	12,888	保健医療	8,616	11,295
交通・通信	35,548	39,054	交通・通信	41,026	48,798
教育	8,142	11,310	教育	8,862	19,612
教養娯楽	24,172	28,159	教養娯楽	26,260	30,133
その他の消費支出(理美容関係、交際費など)	54,887	58,780	その他の消費支出(理美容関係、交際費など)	62,884	61,439
非消費支出 (税金、社会保険料など)	—	—	非消費支出 (税金、社会保険料など)	82,383	98,276
実支出以外の支払 (預貯金、借金返済など)	—	—	実支出以外の支払 (預貯金、借金返済など)	480,384	526,962
繰越金	—	—	繰越金	48,564	59,128
可処分所得	—	—	可処分所得	397,063	428,697
黒字	—	—	黒字	126,834	119,106
エンゲル係数(%)	27.1	25.8	エンゲル係数(%)	25.9	24.2

注 1 「二人以上の世帯」には、自営業者、無業者等を含むため収入にかかる項目の公表はない

2 繰入金とは、前月から持ち越した手持ち金額で、繰越金とは、当月末における手持ち現金

3 可処分所得とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入。

4 黒字とは、可処分所得から消費支出を差し引いた額。

5 エンゲル係数とは、消費支出に占める食料費の割合。

出典:「家計調査結果」

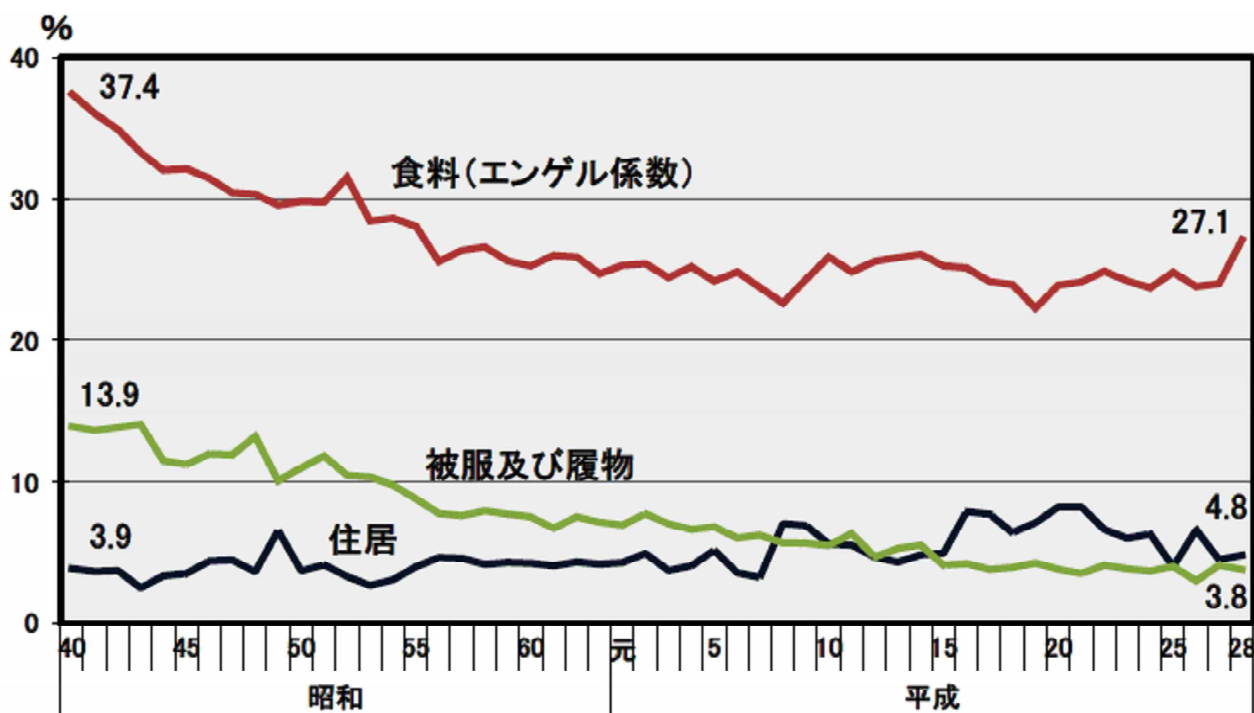
総務省統計局

2 消費支出に占める衣食住の割合の推移

エンゲル係数は、平成27年は24.0%だったが、平成28年は27.1%となり、3.1ポイントの増加

消費支出の構成を見ると、エンゲル係数は昭和40年には37.4%だったが、生活水準の向上と共に低下が続き、昭和49年に初めて30%を下回り、その後も低下が続き平成19年には22.3%と最も低下した。その後は少しずつ上昇し、平成27年は24.0%、平成28年は27.1%となった。また、昭和40年には被服及び履物への支出が住居への支出を上回っていたが、平成15年以降は逆転した。平成28年は被服及び履物への支出が3.8%、住居への支出が4.8%となっている。

図3 消費支出に占める衣食住の割合の推移
(二人以上の世帯)



3 鳥取市の直近3年間の平均（平成26年～28年平均）から見た二人以上の世帯における全国消費ランキング

鳥取市の全国消費ランキング1位は、即席麺、いわし、かれい、かに、ちくわ、牛乳、粉ミルク、卵、もやし、梨、マヨネーズ、カレールウ、まんじゅう

家計調査では、調査に御協力いただいた世帯に、毎日の買い物で購入した商品をすべて家計簿に記入していただいております。消費者の嗜好、どのような食品がよく購入されているのかが分かります。

ここでは、食料品などについて、鳥取市の1世帯当たり年間購入量・購入金額（平成26～28年平均）が全国の都道府県庁所在市及び指定都市で上位5位以内の品目を取り上げてみました。今回は、しょう油、マーガリンがランクインしています。

図4 鳥取市の全国消費ランキング上位5位（平成26年～28年平均）二人以上の世帯

